

中之島公園(中之島東部)サービス施設・レストラン事業

占有者：大阪市

事業者：株式会社 バルニバービ (GARBweeks)

事業者：株式会社 ゼットン (R RiversideGrill & BEERGARDEN)

中之島公園(中之島東部)サービス施設・レストラン事業 概要

1 事業経過

中之島公園：平成21年度の水都大阪2009を契機に再整備

⇒平成19年7月「中之島公園再整備計画」を策定。

都心に位置しながら、公園全体が水辺と緑を感じられる開放的な空間



新たな公園利用の誘発・中之島公園の賑わい創出・周辺の集客・活性化



中之島公園（中之島東部）にサービス施設・レストランの民間募集

2 各施設の位置づけ

サービス施設	梅檀木橋～難波橋にわたる「水辺の文化・芸術交流ゾーン」内 中之島の文化力向上に寄与し公園利用を活性化させる施設
レストラン	難波橋～天神橋にわたる「花の賑いゾーン」内 水面への眺望と花の両方を楽しみながら飲食できる施設

3 施設運営開始

平成22年6月～

4 事業者（民設民営）

サービス施設	株式会社 バルニバービ（GARBweeks）
レストラン	株式会社 ゼットン（R RiversideGrill & BEERGARDEN）

5 この間の主な経過

- 平成26年度第1回大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会 ⇒ 事業継続妥当
- 平成29年度第2回大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会 ⇒ 事業継続妥当
- 令和2年度第1回大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会 ⇒ 事業継続妥当

河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定について

1 都市・地域再生等利用区域

(1) 指定範囲	一級河川 旧淀川（大川・堂島川）及び土佐堀川の河川区域内で、下記4の図に示す区域。（中之島東部）
(2) 位置づけ	中之島東部は、明治24（1891）年に大阪市ではじめての都市公園「中之島公園」が誕生し、大川・堂島川・土佐堀川に囲まれた水の都大阪のシンボルとして、また市民をはじめ多くの人に、都心の憩いの場やレクリエーション活動の場として親しまれてきた。中之島公園は平成21年度の水都大阪2009を契機に再整備され、都心に位置しながら、公園全体が水辺と緑を感じられる開放的な空間となった。特に、大阪中央公会堂や東洋陶磁美術館など歴史的な施設とも景観が調和するように新しく整備された中之島水上劇場や公園・川の両方からも楽しめるバラ園、広大で気持ちのよい芝生広場、公園の新しいシンボルとなる剣先の噴水といった基盤整備に加え、景観を楽しみながら飲食のできるサービス施設とレストランが平成22年6月から営業を開始した。こうした経緯を踏まえ、中之島東部は今後とも水都大阪を代表するエリアとして期待される地域である。
(3) 指定年月日	平成24年3月26日

2 都市・地域再生等占用

都市・地域再生等利用区域において占用の許可を受けることができる施設

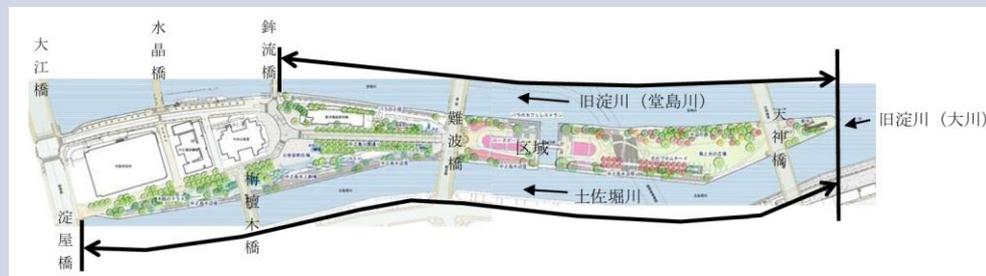
占用施設については、準則第二十二第3項に掲げる施設のうち広場、イベント施設、遊歩道、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・照明・音響施設、その他都市及び地域再生等のために利用する施設とする。

3 都市・地域再生等利用区域の許可方針及び占用主体

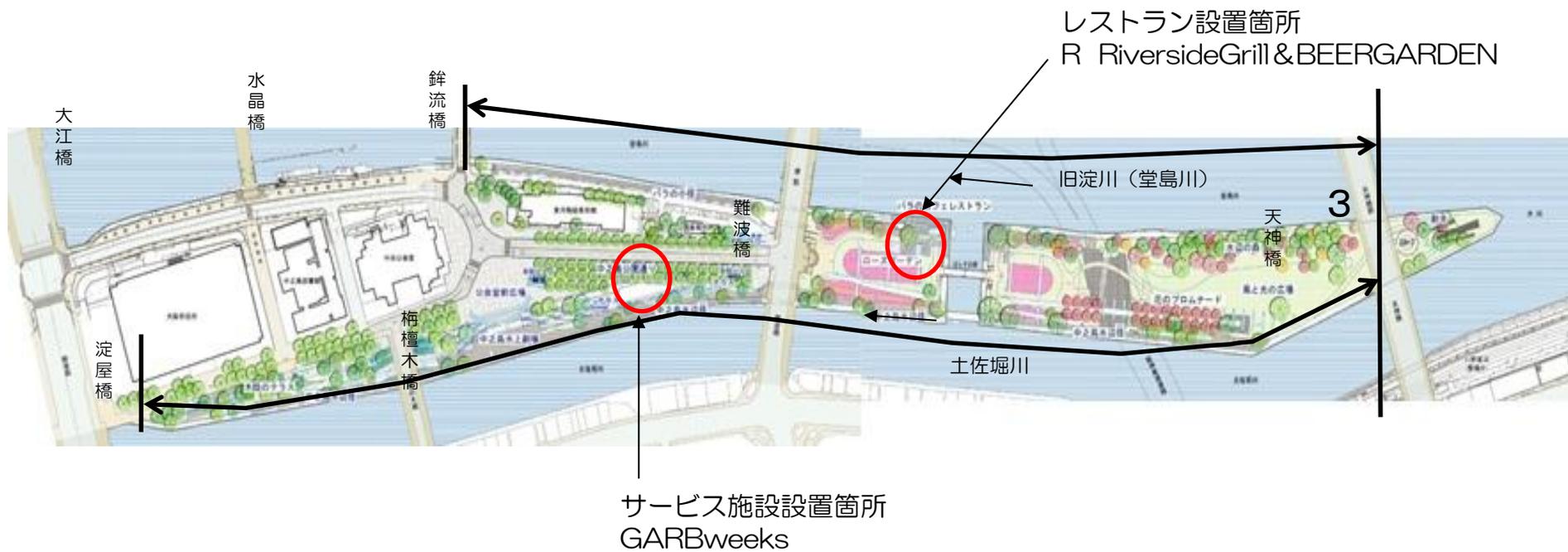
当該区域については、上記中之島東部の位置づけを踏まえた利活用を行うものとし、占用主体については、準則第二十二第4項第1号に掲げる者とする。

4 区域の範囲

当該区域の範囲については、旧淀川（堂島川）左岸の鉾流橋から旧淀川（大川）の天神橋上流80m（中之島剣先）を經由し土佐堀川右岸の淀屋橋までとする。



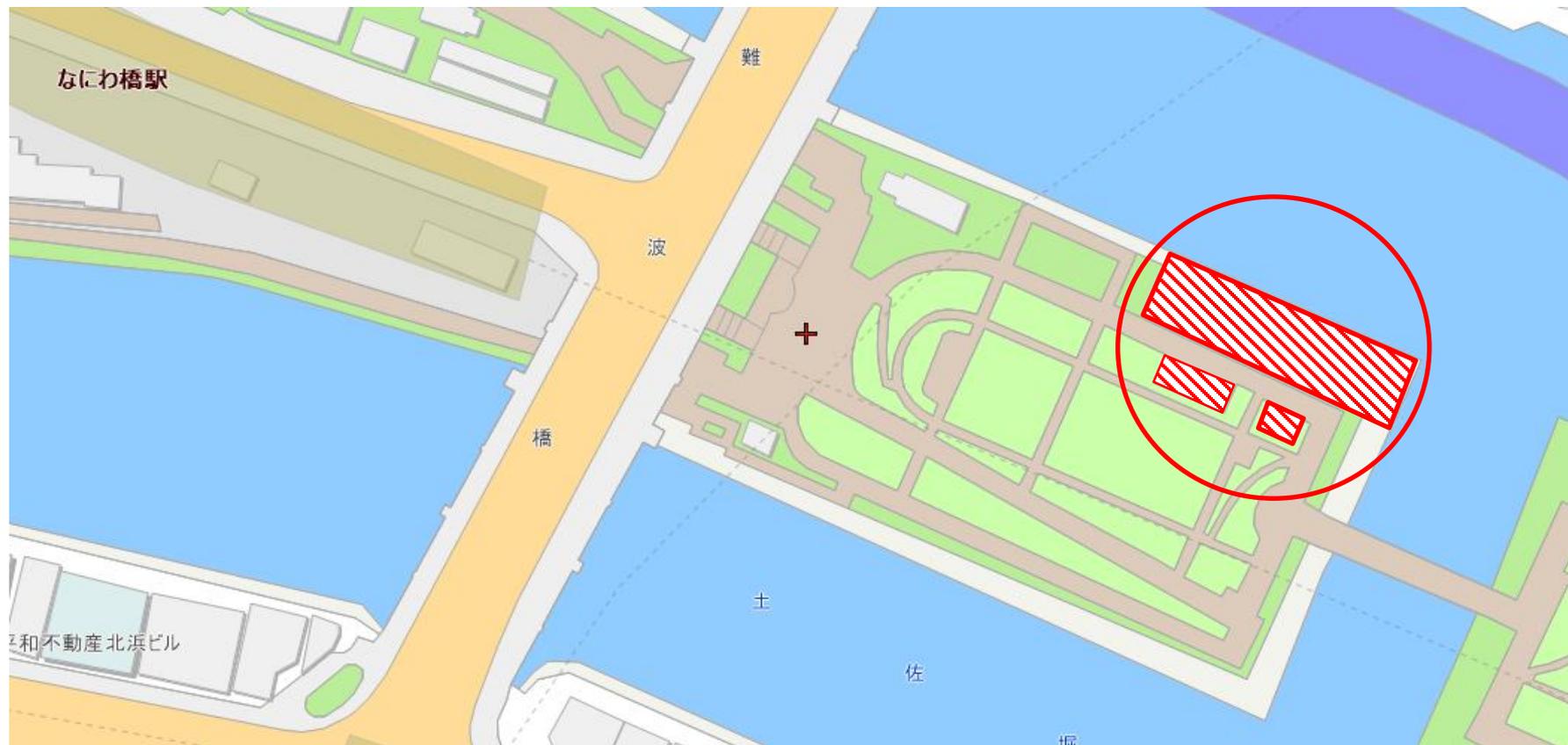
中之島公園(中之島東部) サービス施設・レストラン位置図



サービス施設(GARBweeks)平面図



レストラン(R RiversideGrill & BEERGARDEN) 平面図



現在(R3~R7)の取組状況、今後の取組計画 整理表

サービス施設(GARBweeks)

確認項目	現在(R3~R7)の取組状況、今後の取組計画
<p>①地域活性化に資する川を生かしたまちづくりのための利用となっているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中之島公園で開催される各種イベントと積極的に連動し、公園の賑わいづくりと来園者の満足度向上に貢献をした。 <p>【主なイベント連携実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北浜蚤の市...協賛金の提供 出店参加 PR活動 ・CITY TRIAL JAPAN...VIPルームへの飲食提供 トイレ貸出 ・日常の憩いの空間創出実証実験...滞留施設・遊具の片付けを毎日17時に実施(施設業務と連携)、限定テイクアウトメニューの展開 ・中之島まつり...協賛金の提供、トイレ貸出での運営支援 ・中之島ストリート子ども陸上...イベントに合わせた限定テイクアウトメニューの販売 ・OSAKA COLLECTION(中之島公会堂イベント)...来場者限定の割引クーポンを配布し、公会堂エリアとの回遊性向上を図る <ul style="list-style-type: none"> ・ 「公園内に立地する施設」としての特性を活かし、老若男女問わず、来園者が快適に過ごせる空間づくりに努めてきた。単なる飲食店ではなく、公園の一部としての公共性を意識した運営を行ってきた。キッズメニューや離乳食対応、テイクアウトメニュー展開での公園利用の促進、公園内の開放的な立地や川沿いの魅力を感じれる川沿いの客席レイアウトや、1年通じてテラス席が利用できるよう冷暖房対策など、公園の利用状況や季節の変化、地域ニーズを踏まえながら、「公園を訪れるきっかけとなり、また来たいと思われる場所」を目指して運営を継続していく。
<p>②水辺の賑わいにつながる提案内容となっているか、集客性はあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間の来店者数はコロナ禍の影響があったR3年の約10万人からR6年約13万人と確実に増加傾向にある。また、Googleの口コミ件数は1,200件に達しており、北浜・淀屋橋エリアにおいて最上位を維持している。これらの数値からも、集客力が高く、Web上でも広く認知されていることが確認できる。
<p>③水辺の賑わいのための拠点施設として、連携・ネットワーク等の交流や情報発信は行えているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「中之島」というキーワードを積極的に活用した情報発信を行うことで、エリア全体の認知度向上に貢献している。特に、“食”を通じて「中之島へわざわざ訪れる目的」を構築してきた。近年では、SNSを中心とした発信施策にも注力しており、インスタグラムでのインフルエンサーマーケティングやMeta広告の配信を実施。季節に合わせた飲食プランや、中之島公園ならではの開放的な立地の魅力を発信することで、若年層を中心とした新たな来訪者層の拡大につなげている。
<p>④提案内容の実現性はあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中之島公園で開催されるイベントとの連携については、今後も積極的に取り組みます。加えて、中之島を「思い出に残る場所」としての価値を提供。具体的には、誕生日や記念日での来店訴求を強化するとともに、婚礼案件に関するPR活動を推進し、子供向けの体験型コンテンツを行い、単なる「訪れたい場所」ととどまらず、「思い出に残る場所」としての価値創造を図っていく。

現在(R3~R7)の取組状況、今後の取組計画 整理表

レストラン(R RiversideGrill & BEERGARDEN)

確認項目	現在 (R3~R7) の取組状況、今後の取組計画
①地域活性化に資する川を生かしたまちづくりのための利用となっているか	<ul style="list-style-type: none"> 従前から掲げている「ゴミの処分等、適切に行い景観を損なわない営業活動の実施」として、店頭や公園側テーブル周辺の清掃、備品の整頓や片付けなどルールを決めて継続している。 バラ園を楽しみやすいように、片手で食べられるローズソフトや芝生エリアでも楽しめるランチBOXなどのテイクアウトメニューを販売することで、バラ園や中之島公園内のどこでも食事が可能となり、公園・川の魅力を感じて頂いている。 これらの事業を通して、水辺の環境維持に努めるとともに、公園・水辺の立地を活かした利用を促すことにより、中之島公園全体の集客・活性化に寄与している。
②水辺の賑わいにつながる提案内容となっているか、集客性はあるか	<ul style="list-style-type: none"> 店舗利用の集客については年間平均約48,000名（コロナ禍を除く）、テイクアウトメニューについては月に3,500食程度の需要があります。また、公式ホームページやグルメサイト（食べログ、ぐるなび、ホットペッパー）の合計アクセス数は約40万件ほどあり注目度・集客力は高いと判断している。 今後は川沿い、公園という特色を生かした利用シーンの提案とそれに合わせたメニュー構成に変更し、ファミリーの憩いの場に来るようキッズBBQプランなどの作成を検討している。
③水辺の賑わいのための拠点施設として、連携・ネットワーク等の交流や情報発信は行えているか	<ul style="list-style-type: none"> 社内広報部と連携し、営業開始時や春休み・GW・夏休みなどの連休前などには、Instagramやグルメサイトへの掲載、プレスリリース配信などを実施している。 上記プレスリリース経由で、過去に「週刊じゃらん」「大阪観光局Instagram」「大阪じゃーなる」や「テレビ大阪 大阪おっさんぽ」などに掲載。 水辺の賑わい利用を促進するために、秋BBQや韓国料理フェアなどを実施している。
④提案内容の実現性はあるか	<ul style="list-style-type: none"> 来シーズン、リニューアルをして店名に「中之島公園」というワードを入れることを検討。これにより今期までよりも弊社店舗と公園の繋がりが強まり、公園での過ごし方が広まることを見込む。 公園をより楽しめるように、食べ歩きしやすい商品の販売やピクニックセット（軽食・レジャーシート）の販売を検討。バラ園、芝生エリアなどでも楽しめる事が可能になるので、より公園内の利用を促すことに繋がると見込む。 子供に向けた学びの場を提供出来るように、サスティナブルや食育のワークショップ開催を準備。

R3年度～R7年度

GARBweeks
事業報告

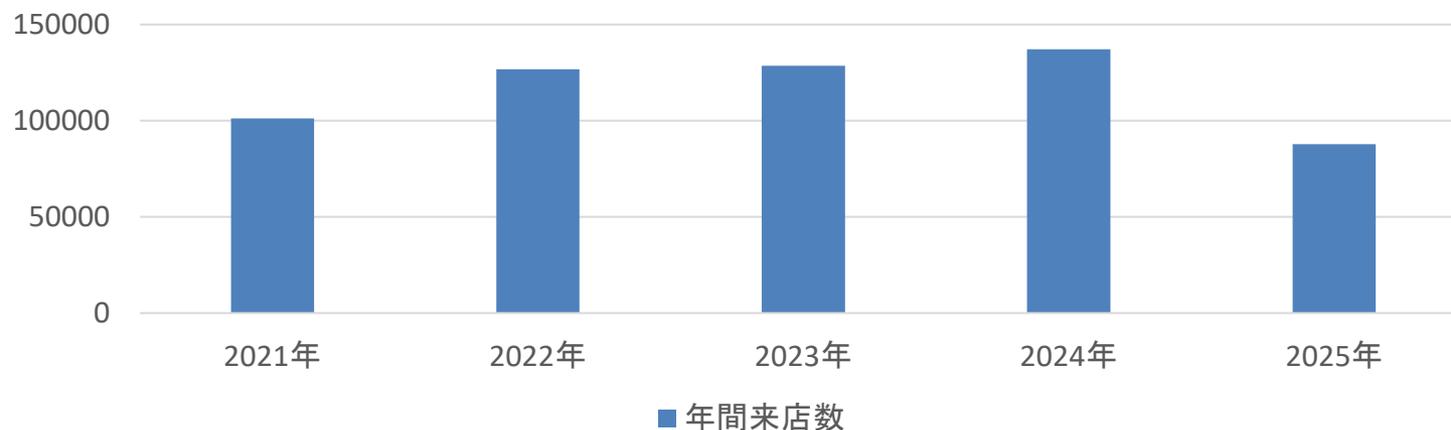
GARB
weeks
Cafe & Restaurant

集客状況

2021年	101191人
2022年	126732人
2023年	128506人
2024年	137055人
2025年	87743人(8月末までの集計)

コロナ禍であった2021年から着実に集客を伸ばすことができた
2025年度の集客は14万を見込んでいる

年間来店数



集客に関する取り組み



季節や天候に左右されない“ハレの日”利用の拡大 SNSを活用した集客施策で新たな利用層の獲得

誕生日や記念日にご利用いただける
アニバーサリープランのSNSを活用した認知度向上
多い日では1日20組以上の誕生日の方の来店に
繋がった
Instagramでのインフルエンサーマーケティングや
Meta広告の配信を実施。季節に合わせた飲食プランや、
中之島公園ならではの開放的な立地の魅力を発信することで、
若年層を中心とした新たな来訪者層の拡大につなげている。

リバーサイドBBQのブラッシュアップ

好評のBBQプランの内容を季節ごとに変更することで、リピートに繋がる結果に
年中通じてテラス席が利用いただけるよう、
冷暖房対策を強化。公園の開放感、川沿いの
気持ちよさを感じてもらっています。

安心安全の美味しい料理

既製品を用いず、安心安全で美味しい料理
をお届け。
宴会プランからお子様メニュー、今日増加してる
インバウンドの方へのヴィーガン対応など、
様々な方が安心して楽しんでいただける、メニュー
展開を意識して展開しております。

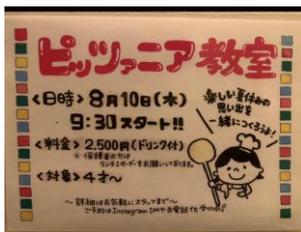
イベント実施およびイベント連携の取り組み

GARBweeks主催イベント

その他、各国のワイン生産者来日イベントや、新年餅つき大会など大小様々なイベントや企画を実施。イベント来店者は年間約2万人になる。



東日本大震災復興支援
「三陸・常磐うみうまフェア」
三陸の海の幸を使った
“うみのうまい”
オリジナルメニューを展開



大好評の子供向けPIZZA教室
年6回開催
全日満員



月5回開催
全日満員御礼
ラテアート教室

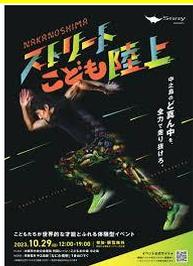


朝活企画
YOGAやエクササイズのイベントを
開催。



ラテン文化を食とお酒を通じて
広めるイベント
「ラテンカリビアンFES」
500名の集客を行った

中之島公園で開催されたイベントとの連携



中之島公園で開催される各種イベントと積極的に連動し、公園の賑わいづくりと来園者の満足度向上に貢献をした。
連携例

- ・ イベントへの出店
- ・ 協賛金の提供
- ・ イベントタイアップメニューの展開
- ・ トイレ貸し出しによる運営支援
- ・ 来場者限定の店舗で利用できるクーポンの配布など（記載のイベントは連携実績の一部）

防災対策に関する事項

国の決まりに基づき、年2回防災訓練を実施。

1. 消火器の場所確認、使い方の確認
2. 避難経路の確認
3. 通報訓練
4. 応急救護 自衛消防訓練サポートセンターの方の立会いのもと、消防訓練を実施。

年に1度消化器の点検を上田消防設備様に依頼し実施。

水防災について

- ①台風等による警報時の営業中止及び時短営業の検討。（台風上陸・通過時は営業中止の検討を行う）
- ②全スタッフ 避難場所・経路の把握
- ③おおさか防災ネットの活用
- ④強風時はテラスの備品を店内に収納。テーブル等はまとめて固定。

避難場所　　西天満小学校

緊急時の対応

（震度5以上の大型地震など）

緊急事態発生時はお客様・スタッフの安全を第一に現場判断で避難誘導を行う。
その後、社内SNSを活用し安否確認、並行し店長から営業本部への連絡を行う。
全スタッフに緊急時のマニュアル共有と定期的な訓練を行っている。

事業の成果

当施設は、単なる飲食店にとどまらず、中之島を訪れる人々が「来てよかった」と感じられる場づくりに努めてきた。笑顔あふれるスタッフの接遇や、四季を感じられる料理の提供など、レストランとしての価値向上に取り組むと同時に、誕生日や記念日といった“ハレの日”を中之島で過ごすという新たな体験価値の創出を実現した。

さらに、公園内で開催される各種イベントとの積極的な連携を通じて、これまで中之島を訪れたことのない層にもレストランを認知していただき、川に囲まれた立地の魅力とともに、中之島公園の価値を広く発信することができた。また、開業当初に掲げた「街の公民館」というテーマのもと、老若男女を問わず多様な利用者に来店いただいている。あえてターゲットを限定せず、間口を広く構える運営方針が功を奏し、施設全体に賑わいを生み出している。

今後の取り組み

レストラン主催によるイベントやセミナーを継続するとともに、新たな企画として、川沿いのオープンテラスを活用したマルシェや音楽・健康イベント・アート展示などを積極的に展開し、「食」と「空間」を通じた人々の交流の場として、さらなる賑わいを創出していく。

これらの取り組みを通じて、川辺を感じられる体験を提供し、中之島エリアならではの魅力を発信していく。

また、特定の顧客層に偏らず、地域住民・観光客・家族連れ・ビジネスパーソンなど、さまざまな人が集い語らえる“街の公民館”のような店づくりを続けることで、日常的な交流と地域の活性化に寄与する。

あわせて、中之島という立地特性を生かした婚礼案件の獲得にも注力し、川辺のロケーションを活かした特別な体験の提供を通じて、地域全体の価値向上を目指す。

さらに、海外からの来訪者にも安心して楽しんでいただけるよう、スタッフの英会話教育を含むインバウンド対応の強化を進め、グローバルな視点から中之島の魅力を広く発信していく。



事業報告

株式会社ゼットン

R RiversideGrill & BEERGARDEN

■令和3年～令和7年度入場者数

・コロナ明け、アウトドアの需要が高まり客数を伸ばしてきたが、R6年度より暑さ問題で集客に影響が出始める。また、暑さ以外にも、梅田エリアの開発による飲食店の増加、BBQ業態店舗の増加、天候不順などもあり、全体的に苦戦した1年となった。

・R7年度、引き続き酷暑の影響により昼間のBBQ集客は苦戦。対して、テイクアウトはインバウンドの影響で増加。

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
3月	2,130	2,280	2,556	2,148	1,170
4月	2,402	5,093	3,215	5,118	4,632
5月	5,758	11,508	14,076	10,800	10,467
6月	1,107	4,366	8,051	4,512	4,158
7月	1,634	5,005	9,119	4,417	3,563
8月	559	3,641	8,228	3,623	2,679
9月	907	2,365	6,728	2,135	2,615
10月	3,021	5,133	5,911	3,848	
11月	1,660	2,735	2,914	2,349	
12月	1,044	2,497	1,328	1,349	
合計	20,222	44,623	59,578	40,299	26,669

※1,2月は営業期間外のため、記載なし。

■事業報告①

テイクアウトメニューの見直し

■内容

公園という立地上、客層は老若男女問わず幅広い。そこで世代問わず楽しんで頂けるようにカレーやうどんなどをラインナップ。また、ここ2年はインバウンドも見据えた設定に寄せていっている。



■ 事業報告②

立地を活かしたメニュー構成で、公園を満喫してもらう

『川沿いの公園』という立地を改めて活かすため、BBQプランをリバーサイドプランとパークサイドプランとで明確に分け、利用シーンの提案を行う。

リバーサイドは夜にはライトアップされることも踏まえ、ラグジュアリーなBBQを用意。デートや女子会などをターゲットに。

公園側は解放感や緑豊かな空間を活かして、ファミリーやワーカー団体をターゲットに設定。



■ 事業報告③ 取材内容一部共有

みなさんこんにちは！

広告代理店勤務のOL「モカ」です♡



今回のテーマははずばり！「愛犬と一緒に楽しめるBBQ」です♡

都会の真ん中、しかも川沿いの開放的なロケーションで、愛犬と一緒にBBQが楽しめる場所って、意外と少ないんですよ。

その希少さと魅力を、たっぷりお届けします♪

R RIVERSIDE GRILL & BEER GARDEN アールリバーサイドグリルアンドビアガーデン

ここにいく計画を立てよう

口コミ投稿 写真投稿

★★★★☆ 3.3 (クチコミ3件)

エリア 大阪 ▶ 大阪府 ▶ 枚方市 ▶ 瑞穂 ▶ 淀屋橋 ▶ 本町 ▶ 大阪市中央区 ▶ 北浜 ▶

ジャンル 焼肉・韓国料理 ▶ 焼肉 ▶

概要 クチコミ (3件) 写真 (9枚) 周辺の観光 グルメ 周辺の宿・ホテル 旅行記

R RIVERSIDE GRILL & BEER GARDEN アールリバーサイドグリル アンドビアガーデン 所在地を確認する ▶



立ち寄った お店の紹介



"R" RIVERSIDE GRILL&BEER GARDEN

住所	大阪市北区中之島1丁目1-1 中之島公園 バラ園内
電話番号	06-6202-0112
営業時間	平日/17:00~23:00 土日祝/11:30~23:00



■防災の取り組み(安全安心な営業実施)

●防災について

①年2回(4月、10月)の外部業者による消防設備点検の実施(機器点検と総合点検)

②4年に一度の消防署立ち入り検査実施(直近2025年5月)

③大阪消防振興協会による自主防災管理を行う上での防災指導を頂く(直近2025年5月)

④水防災について

・災害情報収集の手段として、河川防災情報を活用→洪水・高潮警報時の営業自粛

・台風対応マニュアルとして

軽量の物は全て屋内に収納 (椅子等)

重量がある物については連結固定 (ウッドテーブル等)

施設に沿っての土嚢設置

シャッター強風対策として、屋内からの補強実地

⑤安全対策マニュアルの見直し。常に防災に関する最新情報を入手するとともに、訓練や研修で得たことを安全対策マニュアルに反映し、防災に関するPDCAサイクルを確立していく

●緊急時の連絡体制

社内SNSツール(安否確認サービス)の活用。店舗内グループラインの活用
(緊急連絡網 店長 → ゼネラルマネージャー → 部長 → 本社店舗開発部)

●防犯の取り組み

セコム導入による防犯強化(2020年よりスタート)

■ 避難場所及び避難経路



○一時避難場所 西天満小学校 (750m)

■ (参考)防災情報の取得



■ 事業の成果

「水都大阪の美しさを感じながら、カジュアルに、優雅に利用できるガーデンレストラン」のコンセプトのもと、バラと水辺のある特別なロケーションを活かし、公園に憩いと賑わいを作り出す事ができました。

コロナ禍以降、アウトドア需要が高まり利用者数も大幅に増やすことが出来ております。ただ、ここ2年、暑さが要因で利用者数に陰りが見えてきているので、課題と感じております。

■ 今後の取り組み

暑さ対策は必須だと考えております。スポットクーラーやテントなどの日除けの設置、冷たい商品や熱中症対策物品の販売などは来期構想に組み込んでまいります。

又、社会貢献の一環としてサステイナブル・環境保全に関するイベントやワークショップを通じて、お子さまに楽しく学べる場を提供できればと関係企業と検討しております。

これらの事業も通じて、引き続き利用者に川とバラ園の魅力を堪能して頂き、食の部分にとどまらず、中之島公園一帯の集客・活性化に繋げていきます。